

人口と世帯
人口 411,208人
男 203,359人
女 207,849人
(前月より157人増)
世帯 171,695世帯
(前月より206世帯増)
(18年7月1日現在)

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課広報係
〒194-8520 東京都町田市の中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
町田市コールセンター042・724・5656
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp

各部の目標と目標実現に向けた取り組み
部長の「仕事目標」

政策目標の実現と更なる改革・改善を進めていくため、市の部長25人が、それぞれの組織の目標とその目標の実現へ向けた取り組みを取りまとめた部長の「仕事目標」を作成しました。
この部長の「仕事目標」の一部をご紹介します。

部長の「仕事目標」とは
本年6月の町田市議会において示した施政方針の中で、「徹底した情報の公開と提供」、「効率的で効果的な行政運営」、「持続可能な財政の確立」を市政の改革の3つの指針として掲げました。
部長の「仕事目標」とは、この改革へ向けた取り組みの一環として、部長自身が組織の目標とその目標の実現に向けた取り組みを示すものです。さらに、年度末には目標に対する達成状況についての評価も行っていきます。

部長の「仕事目標」に掲げる内容
部長の「仕事目標」では、各部の使命や基本方針を明らかにするとともに、市の政策や市民の皆さんから寄せられるご要望などを踏まえて中長期的な目標を掲げます。さらに、この中長期目標を達成していくための、各年度の取り組みとその達成目標についても示します(図参考)。

税務部長 鬼頭 孝典
部の使命・基本方針
税務行政は、市民との信頼関係の柱となるものであり、市税収入は市政運営の基盤となるものであることから、適正かつ公平な市税の課税と徴収が税務部に課せられた使命である。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
税情報の広報充実 広報及び出前説明会等により制度改正の周知を図ります。 市民理解度の向上
市税徴収率の向上 負担の公平性、財源確保のため市税徴収率を向上させます。 市税徴収率95.4%

市民部長 浅野 正
部の使命・基本方針
「市役所の顔」として、市民へ顧客という市民の立場に立って「親切第一」に市民が満足する丁寧で正確な高い品質のサービスを提供し、市民に「信頼」される市民部をめざします。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
「さわやか窓口」システムの実施 I S O 9001窓口サービスを改善し、町田市版「さわやか窓口」の実施に向けて、システムを検討します。 市民満足度の向上
国民健康保険等の出前相談会と情報提供の充実 国民健康保険の制度改正をふまえ、国保税の支払いや給付、国民年金の加入等について出前相談会を行います。また、市広報の活用や税務部との合同相談も検討します。 市民理解度の向上

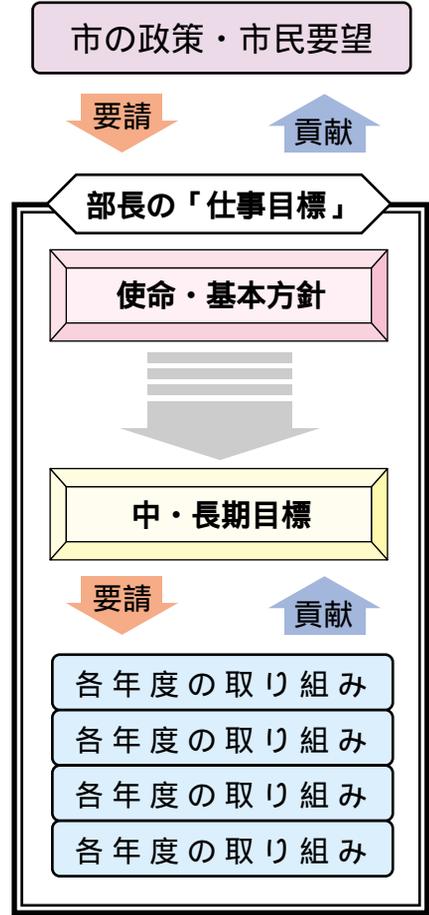
市民部生活文化担当部長 森 和秋
部の使命・基本方針
市民部生活文化担当は、市民の「生活と文化の向上、安全安心なまちづくり」を図るため、地域コミュニティやテーマコミュニティなど様々な団体との協働のもとに住みよいまちづくりを目指します。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
市民協働の推進に関する指針の作成 地域コミュニティとテーマコミュニティを中心に置いた市民協働に関する基本的な考え方を示します。 指針(素案)作成
不審者情報、犯罪者情報の配信 希望者にパソコン・携帯端末への情報メールの配信を行います。 配信先3000人

健康福祉部長 鈴木 正
部の使命・基本方針
住み慣れたまちで、高齢者や障がい者をはじめ誰もが当たり前で生活できる社会、安心して暮らせる社会の実現を目指します。そのために市民・NPO・企業・行政等の協働による新たな地域福祉活動への取り組みを強化・促進します。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
成年後見制度利用支援機関とのネットワーク化の推進 町田市、社会福祉協議会、地域包括支援センター、医師会、司法書士会等との相談、申立て、後見開始までの支援体制の確立 支援・協力体制の確立
福祉サービスの情報提供の充実 福祉サービス第三者評価受審事業の実施、公表方法の充実 予定サービス(17)の実施率100%

健康福祉部保健介護推進担当部長 田村 俊二
部の使命・基本方針
市民一人ひとりが健康で、自立し、住み慣れたまちで暮らし続けられる社会の実現を図るため、健康づくりや、介護保険サービス、介護予防事業等を促進し、安心して生活できるまちづくりを目指します。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
地域密着型サービスの基盤整備 以下の事業の事業者を公募により選定し、基盤整備を進めます。夜間対応型訪問介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 1か所 1か所 1か所 4ユニット
健康づくり施策の情報一元化 情報を一元化した冊子作成及びホームページ掲載の検討 検討終了

子ども生活部長 寺内 恵一
部の使命・基本方針
子どもたちが健やかに育ち、子育てが楽しくできるまちは、人もまちも輝き、希望があふれるまちです。地域の人たちみんなが、子どもの育ち・子育てに興味を持ち、安全・安心な地域と、主体的な子ども、主体的な市民が育つまちをつくっていきます。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
待機児童の解消 分園の設置、定員の弾力化を実施するとともに、園舎の老朽化に伴う建替え等を行い、待機児童の解消を図ります。 待機児童数前年度20%
学童保育クラブの整備 1小学校区1学童保育クラブの設置目標に基づき、今年度2小学校区に整備します。 2か所

部長の仕事目標のつくり



詳しい内容については
本号では、部長の「仕事目標」の内容のうち、部の使命・基本方針と、今年度の取り組みと目標の一部しかご紹介できませんが、詳しい内容については町田市ホームページのほか、市政情報「やまびこ」も行っていきます。
また、市政情報「やまびこ」では冊子(1冊400円)の販売も行っています。
問 企画部行政管理課 724・2108、FAX 724・1163

企画部長 土屋 豊
部の使命・基本方針
「市民協働のまちの創造」など4つの都市像を実現と、行政経営改革の「徹底した情報の公開と提供」など3つの指針のもと、政策の実現と組織経営に関してトップのマネジメントを補佐することと各部の組織機能の強化を支える。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
中期経営計画の策定 政策にかかる事業計画、経営改革、財政を組み込んだ5カ年間の計画を策定します。 中間案の策定
外部監査制度の導入 行政運営の信頼性の向上を目指し、地方自治法に定める外部監査制度を導入します。 制度整備

企画部新庁舎担当部長 渋谷 友克
部の使命・基本方針
地震に対する危険性、狭あい・分散、設備の老朽化など、現本庁舎が抱えるに至った様々な課題を抜本的に解決するため、新庁舎の建設計画を推進するとともに、防災・災害復興拠点、市民と行政の協働空間としての新庁舎を実現する。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
新庁舎建設基本設計 設計者選定によって選定された契約候補者と基本設計契約を締結し、「新庁舎建設基本構想・基本計画」に基づき、さらには市民、議会、行政の意見・提案を取り入れながら、基本設計を進めます。 2006年度予定分の完了

総務部長 梅橋 敏博
部の使命・基本方針
市の業務の総合的な管理と職員の育成を進め、適正かつ公正で効率的な行政を進める行政運営の基盤を支えていく。
2006年度の取り組みと目標
取組項目 具体的内容 目標水準
人材育成方針の策定 市民から信頼され、市民が住んで良かったと思えるサービスを提供できる職員を育てる方針をつくります。 人材育成方針の策定
市民と行政の協働による防災体制づくり 大規模災害時における避難所の開設・運営を円滑に行えるよう自主防災組織・学校教職員・避難所指定市職員の三者による避難所関係者連絡会を避難所ごとに設立します。 67か所の避難所の円滑な運営

水道部長 渋谷 剛二

部の使命・基本方針		
安全で美味しい水を安定供給するとともに、災害に強いライフラインを整備する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
業務移行計画	給水装置業務の東京都への一部移行	執行体制の変更 人員削減 4人
災害対策事業	耐震管への布設替 (約9,000m)	管工事に関して 100%耐震管

市民病院事務長 伊藤 美明

部の使命・基本方針		
市民病院が、町田市の中核病院としての役割を確実に発揮できるように、経営の強化を総合的に推進し、質の高い医療を安定して提供できる体制を進めていく。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
病院機能評価の取得	患者の視点を重視した、信頼される医療提供を目指すため、第三者による評価を目的に財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価受審に着手します。	院内委員会での取得計画策定
救急医療体制の充実	外科系救急診療体制を改善し、より多くの患者受け入れが可能なシステムの構築を図ります。	救急受入患者数10%増

選挙管理委員会事務局長 大澤 博樹

部の使命・基本方針		
選挙は、有権者が政治に参加する最も重要な機会であり、積極的な投票参加は、民主政治の健全な発展のために欠かすことのできないものであることを認識し、法令に基づき、選挙事務の管理執行を適正・円滑に行い、更に、投票しやすい環境づくり、明るい選挙・投票意識の高揚を積極的に推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
在外選挙人名簿の正確性の向上と処理の迅速化	・「在外選挙人業務処理マニュアル」を作成します。 ・市民課戸籍係と定期的に台帳の照合を行います。	在外選挙人名簿の精度を向上させる
選挙執行時における事故や災害発生等不測の事態への対処	「緊急事態対応マニュアル」を作成します。	緊急事態対応マニュアルの完成

監査事務局長 堀江 秀信

部の使命・基本方針		
監査事務局は、監査委員の補助組織として、法令に基づく監査機能を発揮して市の行財政事務の執行について監査を実施し、市民に公表することにより、公正で効率的な行政運営の確保に資するとともに、市民サービスの向上に寄与します。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
定期監査(部監査)実施率の向上	全部局(部14、事務局5、会計課)について4年で一巡するよう監査を実施します。	4部(対前年度+1部 事務局と会計課を1部に換算)
監査ホームページの充実	監査結果等の掲載情報の内容が市民に見やすく分かりやすいように概要を掲載します。	概要掲載

農業委員会事務局長 大貫 健次

部の使命・基本方針		
地域に根付いたかけがえのない農地を保全し、農畜産物の生産や多面的機能の発揮により、潤いのある市民生活が送れるために、生産緑地指定農地制度及び相続税納税猶予制度の適正な管理を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
生産緑地地区農地及び相続税納税猶予制度適用農地の不耕作農地の解消	不耕作農地を保全管理、肥培管理の状態に改善指導します。	不耕作農地60件、 105筆に対して改善指導する。

議会事務局長 五十嵐 隆

部の使命・基本方針		
・議員への公平・公正な対応と、市民に議会情報の提供等を行うことにより、議会の円滑な運営及び議員の活発な議会活動をサポートする。 ・地方分権を見据えた議会事務局の体制強化の取り組みを行う。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地方自治法改正等に伴うスタッフ能力・組織の強化	議会運営業務能力の向上	実施
	法制実務能力の向上 常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の所属複数化への対応	実施 調査・検討
更に開かれた議会の推進	議会情報をインターネット掲示等により、市民に速やかに発信 インターネット中継の拡充(委員会中継の検討)	一部実施 調査・検討

学校教育部長 安藤 源照

部の使命・基本方針		
公立学校教育への期待に応え、21世紀を支える市民を育成するため、指導力の向上と教育環境の充実を図り、個に応じた教育を進めるとともに、地域と共にある学校づくりを推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
新たな教育課題への対応の充実	特別支援教育実施や町田市独自の小中一貫教育実施に向けた体制づくりを進めるほか、学校LANを活用した施策を展開します。	特別支援教育モデル校4校、小中一貫教育カリキュラム作成、国際交流事業参加校5校
地域資源の活用検討	市内大学からの学生派遣制度や大学・市教委共催型研修等の次年度スタートに向けた準備や学校ボランティア活用を推進します。	大学連携協定締結2校 地域人材リスト100人 報告書作成

生涯学習部長 河野 修

部の使命・基本方針		
市民が多様な学習活動や文化・スポーツにふれあう機会をもち、そこで身につけた知識、技能や経験を活かし、生きがいを感じられるよう、市民主体の様々な場と機会を提供します。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
多様な学習や文化・スポーツの活動の場や機会の提供のしくみづくり	生涯学習・文化振興の施策体系を策定し、既存事業と組織の課題を抽出し、整理を行います。	策定
文学館開館と部内の事業連携の強化	文学館開館に合わせ、国際版画美術館では展示、社会教育課と図書館では講演会で連携し、文化ゾーンづくりを始めます。	回遊する市民の増加

環境・産業部長 山下 久

部の使命・基本方針		
環境への負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会の実現を目指し、環境マスタープラン・環境基本計画の着実な推進を図るとともに、商都町田を機軸にした産業振興を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地球温暖化の防止	・温暖化防止に向け、市民・事業者に対する率先実行の一環として、市の業務における温室効果ガス排出量を削減します。 ・環境マネジメントシステムの着実な定着を図ります。	06年度排出量を02年度の68,017t - co2から削減
産業振興計画の策定	前年度策定した産業振興基本方針をふまえ、基本方針の再検討と、産業振興基本条例の骨子をまとめ、産業振興計画の検討や中心市街地の活性化を進めます。	・条例素案の策定 ・計画素案の策定

環境・産業部農のまちづくり担当部長 大貫 健次

部の使命・基本方針		
北部丘陵地域の「農業とみどりのふるさとづくり」を推進し、町田市農業の確立を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
(仮)農とみどりの公社設立の推進	北部丘陵地域での緑地の保全・活用、都市農業の振興などの目標を実現するため、公社設立の調査研究を進めます。	地域地権者の合意・JA町田市との調整・関係機関との調整
地産地消の推進	認定農業者による朝市の実施	継続の実施

清掃事業部長 牧田 恵次

部の使命・基本方針		
町田市民の良好で快適な生活を確保するため、廃棄物の減量及び資源化を市民と協働により推進し、また、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指す。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
ごみ減量化施策の具体化	市民が実践できるごみ減量の具体的方策を「ごみゼロ市民会議」で検討していきます。	減量計画案の抽出・集約
ごみ収集委託化の計画策定	ごみの収集委託化に向け、収集体制や仕様書等の策定に着手します。	収集体制の再編

清掃事業部施設計画担当部長 高木 伸一

部の使命・基本方針		
町田市の現状を踏まえ、リサイクルの徹底などによる脱焼却・脱埋立のごみ処理を目指しつつ、当面の需要に対応するため、ごみ処理技術の進展を見据えながら、安全性に配慮した環境保全型の高次な処理を有する処理施設の整備を推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
「廃棄物処理施設基本計画」の策定	現状の廃棄物処理の状況や廃棄物施設の設置・処理状況を把握分析し、今後の廃棄物処理のあり方を検討することにより、中長期的廃棄物処理施設の基本構想を策定します。	基本構想策定
最終処分場の適正閉鎖に向けた基礎調査	最終処分場の適正な閉鎖に向け、安定化等の維持管理を実施するにあたり、水質汚濁等の防止措置などの適正化のための基礎調査を行います。	調査実施

建設部長 鷲北 秀樹

部の使命・基本方針		
・市民生活や産業活動に重要な都市基盤である道路を効率的及び効果的に整備を行い、市民が速やかに安全に安心して道路を利用し、かつ、円滑に移動するための良好な道路環境を提供します。 ・市民の誰でもが安心して暮らせる居住環境の提供を図ります。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
幹線道路の整備促進	『第三次事業化計画』にて選定された市施行路線(6路線8箇所)の効果的優先順位の決定	効果的優先順位の決定
	土地収用法を取り入れた用地取得	長期交渉地3件の完了
市民協働による道路管理の推進	・違反広告物除去員による違反広告物追放 ・市民団体による道路環境美化活動の推進 ・対象団体の拡大	前年度比+5団体

都市計画部長 畑 久男

部の使命・基本方針		
「住みたい・住んでよかった」と思われる都市・風格ある都市の実現に向け、都市を構成する様々な主体との協働を通して、計画的な街づくりを進める。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地区街づくり推進方策の確立	・「地区計画」策定に向けた地区街づくり活動団体等に対し、地区の方針を整理し、プラン案作成ができるように支援します。 ・新たに誘導・支援する地区の取り組みを行います。	一地区での地区街づくりプラン案の実現へ目処をつける
市民バス・地域コミュニティバス事業の推進	・市民バス「まちっこ」公共施設巡回ルートの変更 ・地域コミュニティバス「金森成瀬駅ルート」の実施 ・地域コミュニティバス「玉川学園東ルート」の実施準備	実現又は実現に向けた目処をつける

都市計画部区画整理担当部長 荒井 昭治

部の使命・基本方針		
土地区画整理事業による計画的な市街地の整備を推進することで、道路や公園などの公共施設の整備、土地の有効利用の促進、地震や災害に強い街の形成を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
忠生土地区画整理事業の早期完成	全ての保留地の処分と公園など公共施設の完成	保留地処分100% 公園等の公共施設整備100%
鶴川駅北土地区画整理事業の完成	換地処分手続きを完了し、次年度以降の清算業務の事務準備を行います。	公園等の公共施設整備100%換地処分清算事務の準備

下水道部長 中島 裕次

部の使命・基本方針		
重要な都市基盤である下水道を整備し、これを良好に維持管理していくことにより、安全で快適な市民生活の向上を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
汚水幹線の延伸と面的整備の推進	公共下水道の普及へ向け更なる汚水幹線の延伸と枝線の設置工事を進めていきます。 整備延長=1,900m、整備面積=65ha	人口普及率の向上 82.9%(0.3%)
下水道施設の維持管理計画の策定	維持管理の効率化を図る為、予防保全型への移行を検討します。	計画策定

乳幼児医療費助成制度

所得限度額 引き上げについて

平成18年10月1日からは所得限度額が児童手当と同じ金額(左表参照)に引き上げられます。

この制度は町田市に住所のある小学校就学前の乳幼児を養育している保護者に対して、お子さんの医療費の保険診療分を助成する制度です。3歳児まで(4歳に達する日の前日の属する月の末日まで)は、所得限度額を超過しても資格を持つことができます。

新年度の 申請について

新年度の資格(平成18年10月1日以降の資格)については、平成18年度(17年中)の所得で審査します。現在乳幼児医療証をお持ちでない方、有効期間が8月31日以前までの医療証をお持ちの方で、新たに所得が限度額未満と思われる方は申請して下さい。

8月31日までに申請すると、平成18年10月1日からの医療証を9月末に郵送します(申請が遅れると、資格取得日が11月1日以降になる場合があります)。

平成18年10月1日からの医療証を9月末に郵送します(申請が遅れると、資格取得日が11月1日以降になる場合があります)。

4月の児童手当制度改正の際に乳幼児医療費助成の新年度申請書を既に提出されている方、有効期間が9月30日までの医療証をお持ちの方は申請の必要はありません。

申請に必要なもの

お子さんの健康保険証

平成18年1月2日以降町田市に転入された方は、平成18年度(17年中)児童手当用の所得証明書(区市町村によって名称が異なります)が必要となります。平成18年1月1日に住民登録していた区市町村からお取り寄せ下さい。

乳幼児医療費助成は子ども総務課及び各市民センターで受け付けます。

町田市コールセンター ☎042・724・5656、子ども総務課 ☎724・2143

障がい児施設入所中のお子さんの乳幼児・ひとり親家庭等医療費助成について

自立支援法の施行に伴い、平成18年10月1日から知的障害児施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設および重症心身障害児施設に入所している方で一定の要件を満たす方は、申請により乳幼児医療費助成やひとり親家庭等医療費助成を受けられます。該当される方はお早めに申請して下さい。9月29日までに申請し認定になれば資格取得日が平成18年10月1日から医療証を交付します(申請が遅れると資格取得日が10月2日以降になる場合があります)。

乳幼児医療費助成は、お子さんの住所が町田市の方が対象です。ひとり親家庭等医療費助成は、町田市に住所のあるひとり親家庭の父または母、および父または母に一定の障がいがある方等と、養育されている児童が対象です。所得制限があります。所得限度額や申請に必要な書類など詳細についてはお問い合わせ下さい。

町田市コールセンター ☎042・724・5656、子ども総務課 ☎724・2143

平成18年度(17年中)所得限度額表

税法上の扶養人数	国民年金加入 または 年金未加入	厚生年金等加入
0人	4,600,000	5,320,000
1人	4,980,000	5,700,000
2人	5,360,000	6,080,000
3人	5,740,000	6,460,000
4人	6,120,000	6,840,000

1人増えるごとに380,000円加算

扶養人数とは平成17年中の税法上の扶養人数です。所得(給与所得者は給与所得控除後の額)から控除額一覧表の該当額を控除した額を限度額表と比較して下さい。

控除額一覧表

各種控除	控除額
雑損・医療費	相当額
小規模企業共済等掛金	相当額
老人扶養(1人につき)	60,000
老人控除対象配偶者	60,000
障害者控除	270,000
特別障害者控除	400,000
寡婦(夫)控除	270,000
特定寡婦控除	350,000
勤労学生控除	270,000
一律控除	80,000

9月の検診のご案内

検診名	対象	期日	会場	内容	定員	費用	検診できない方	申し込み	受診案内
肺がん	40歳以上	26日(火)	健康福祉会館	問診、レントゲン直接撮影、かくたん検査	100人	1,200円	【共通】 既に何らかの自覚症状がある方(病院で受診して下さい) 妊娠中または妊娠の疑いがある方	ハガキ(検診ごとに1人1枚)に封書も可)に「肺がん検診申込」または「乳がん検診申込」と書き、住所・氏名(ふりがな)・電話番号、または「希望日(第3希望日まで)を明記し、(健康課 ☎725・5178)へ	9月上旬にお申し込み下さい。
胃がん	35歳以上	19日(火) 20日(水) 22日(金) 25日(月)	健康福祉会館 木曾山崎センター 鶴川市民センター	問診、レントゲン間接撮影(バリウムを飲みます)	各日50人	800円	【肺がん検診】 肺に関する疾患で経過観察中、治療中、手術後の方 【胃がん検診】 胃に関する疾患で経過観察中、治療中、手術後の方 過去1年以内に心臓の発作や脳梗塞等の脳疾患を発症したことのある方 現在治療中の急性期の疾患をお持ちの方 麻痺などがあり検診台の上で自力で回転できない方	【共通】 既に何らかの自覚症状がある方(病院で受診して下さい) 妊娠中または妊娠の疑いがある方	9月上旬にお申し込み下さい。
乳がん	2006年4月1日~2007年3月31日の誕生日で40歳~70歳の偶数歳となる女性	8日(金) 11日(月) 15日(金) 16日(土) 8日(金) 11日(月)~15日(金)	健康福祉会館 多摩丘陵病院(下小山田町1491)	問診、視触診、マンモグラフィ(乳房X線撮影)	各日健康福祉会館100人 多摩丘陵病院10人	2,800円	【乳がん検診】 乳房に関する疾患で経過観察中、治療中の方 豊胸手術を受けている方 現在、授乳中の方 心臓ペースメーカーを装着している方 腰痛や障がい等により自力でまっすぐに立っていること(10分)が難しい方	【共通】 既に何らかの自覚症状がある方(病院で受診して下さい) 妊娠中または妊娠の疑いがある方	9月上旬にお申し込み下さい。

肺がん・胃がん検診は毎月、乳がん検診は奇数月に検診を予定しています。上記検診はいずれも町田市民で、職場等で検診の機会のない方が対象です。肺がん・胃がん検診は年度内(2006年4月~2007年3月)1回受診できます。乳がん検診は2年に1回受診できます。希望日で割り振りしたうえで、検診日ごとに抽選を行います。抽選にもれた方には、個別に通知します。希望時間の指定ができない集団検診であることをご理解のうえ、お申し込み下さい。【非負担について】 次の方は無料になります。 福医療証をお持ちの方 老人保健法医療受給者証をお持ちの方 高齢受給者証をお持ちの方 平成18年度の市民税非課税世帯の方 生活保護受給世帯の方 受診者に郵送される申込書により、検診日に「負担・非負担」の届出をして下さい。

犠牲者のめい福と 恒久平和を祈って

黙とうを ささげましょう

1945年8月6日、広島に人類史上初めて原子爆弾が投下されました。さらに、8月9日には長崎にも投下され、太平洋戦争は、8月15日に終戦となりました。被爆・終戦から60年余りの歳月が過ぎましたが、戦争の傷跡はいまだ深く残っています。私たち

は、犠牲者のめい福を祈ることを忘れず、戦争のない、平和な世界の実現のために永久に努力していかねばなりません。そこで、町田市は恒久平和の願いを込めて、1983年2月1日に非核平和都市宣言を行いました。また、1988年2月1日には市役所駐車場側入口前に宣言文と広島市から寄贈を受けた旧広島市庁舎の被爆石を組み込んだ宣言碑を設置しました。

人事異動

7月15日付で次のとおり市の人事異動がありました(部長級カッコ内は旧職)。

健康案内

健康づくり

乳がんについての勉強会

【20歳を過ぎれば乳がん年齢です】

健康課 ☎725・5178

乳がんから自分を守るために、この機会に勉強してみませんか?

日時 8月8日(火)午前10時~11時30分

会場 健康福祉会館

内容 「生活習慣病と乳がんを予防する食生活」「乳がんとは:早期発見の大切さ」「自己検査法実技講習」

申し込み 電話で健康課へ。

北里大学病院

公開講座

【うつ、うつ状態、うつ病について】

健康課 ☎725・5471

日時 9月2日(土)午前10時~正午

会場 北里大学医学部合同講義室(相模原キャンパス内)

講師 北里大学医学部精神科学・山本賢司氏

申し込み 往復ハガキに住所・氏名・電話番号を明記し、8月15日まで(必着)に北里大学病院総合相談部公開講座担当(〒228・8555、相模原市北里1・15・1、☎778・9397)へ。

幼児食講習会

健康課 ☎725・5422

対象 平成16年9月~平成17年2月生まれの子どもと保護者

日時 9月1日(金)午前9時50分~正午

保育室一覧表

保育室名	定員	電話	所在地
たんぼぼ保育室	12人	735・2567	金井5・1・1
こざくら保育室	12人	725・1378	木曾町465・6
NPO法人 あおぞら福祉会 おひさま保育園	12人	736・6648	野津田町2634 レスポワールK 2・106

市では、左表の保育室と委託契約をしています。利用できる方、市内在住で両親が共働き、または自営業の方、家庭内に病人があり看護が必要な方、出産等でお子さんを保育できない方、対象 0歳児~2歳児 申し込み 直接、各保育室へ。 町田市子育て支援課 ☎724・2143

募集

お知らせ

会場 健康福祉会館
内容 幼児期の栄養と発達についての話、試食、グループ相談
定員 25組(申し込み順)
一度参加された方や、きょうだいをお連れでの参加はご遠慮下さい。
申し込み 電話で健康課へ。

催し

高齢者

パソコン講習会

パソコンの基礎的な操作方法を習得し、インターネットや電子メ...

申し込み 左上表の講習会予定表から希望のコースを選び、往復...

下水処理場見学会

施設の案内と説明を行います。開始時間までに下水処理場においで下さい。

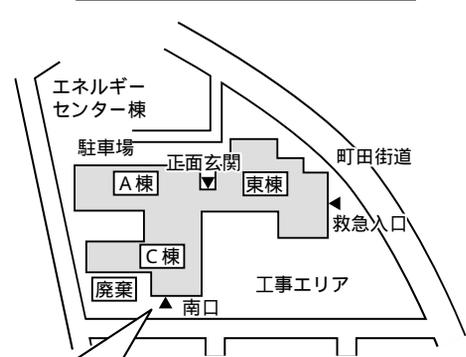
大賀ハスと公共施設巡り

対象 市内在住の成人の方 日時 8月8日(火) 午前9時10分〜午後3時20分

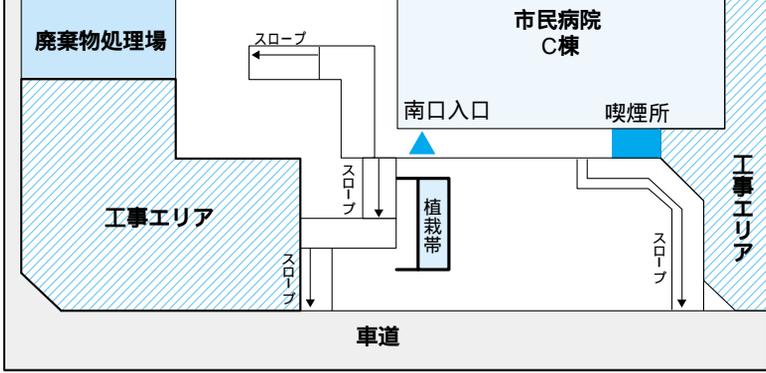
市民病院からのお知らせ 南口のご利用について

市民病院では、増改築工事に伴い日頃からご迷惑をおかけしています。8月1日(火)から、南口入口へのアクセスルートが下記のように切り替わります。

市民病院南口入口案内図



平成18年8月1日から



【初心者テニス教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上(高校生を除く)の方

【初心者バドミントン教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上(高校生を除く)の方

【初心者・初級者卓球教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上(高校生を除く)の方

【障がい者卓球教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上で体育館まで通える障がいのある方

【地区健康体操教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上の方

【初心者アーチェリー教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上の方

【市民ダンス】 日時 9月23日(祝) 午前9時15分〜9時35分に受付

【アーチェリー講習会】 直接会場へおいで下さい。対象 市内在住、在勤、在学の16歳以上の方

【選手権大会】 日時 9月18日(祝) 男女ダブルス 午前9時から受付、混合ダブルス 午後0時から受付

【室内プール自主事業】 キック、息なしクロール10メートルを目指します。

【親子プール教室】 対象 市内在住、在勤の保護者と2〜3歳の(おむつが取れている)お子さん

【初心者テニス教室】 費用 4500円

【初心者バドミントン教室】 費用 4000円

【初心者・初級者卓球教室】 費用 700円

【障がい者卓球教室】 費用 3000円

【市民ダンス】 費用 2500円(保険料を含む)

【アーチェリー講習会】 費用 3200円(4日間)

【選手権大会】 費用 300円、会員200円

【室内プール自主事業】 費用 2400円

【親子プール教室】 費用 2400円

スポーツ

雨天予備日 11月21日、28日 時間 午後1時〜3時

【初心者アーチェリー教室】 対象 市内在住、在勤、在学の18歳以上の方

【市民ダンス】 日時 9月23日(祝) 午前9時15分〜9時35分に受付

【アーチェリー講習会】 直接会場へおいで下さい。対象 市内在住、在勤、在学の16歳以上の方

【選手権大会】 日時 9月18日(祝) 男女ダブルス 午前9時から受付、混合ダブルス 午後0時から受付

【室内プール自主事業】 キック、息なしクロール10メートルを目指します。

【親子プール教室】 対象 市内在住、在勤の保護者と2〜3歳の(おむつが取れている)お子さん

町田第一中学校・南中学校・鶴川中学校学校温水プール 開放しています

期間 8月1日〜31日 水曜日はお休みします。

時間 月・金曜日 午後1時〜9時、土・日曜日 午前10時〜午後9時

費用 300円、高齢者(65歳以上)・障がい者100円、小・中学生(夏休み期間中)100円

問 開放時間内 町田一中開放プール管理事務所 ☎727・7009、南開放プール管理事務所 ☎799・2421

1、鶴川中開放プール管理事務所 ☎736・0591 開放時間外 スポーツ課 ☎724・4036

時間 午前9時30分〜10時30分 定員 各コース20人(申し込み順)

費用 3200円(4日間) 申し込み 費用をお持ちになり、午前10時〜午後7時に直接室内プールへ。

【親子プール教室】 対象 市内在住、在勤の保護者と2〜3歳の(おむつが取れている)お子さん

【室内プール自主事業】 キック、息なしクロール10メートルを目指します。

催し

高齢者介護予防教室
ほのぼの料理教室

料理を通じて楽しいひと時を過ごしませんか。対象 市内在住の65歳以上で高齢者世帯、単身世帯の方

申し込み 左表から希望の日程を選び、ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・希望日(1人1回まで)を明記し、8月25日まで(必着)に町田市シルバー人材センター鶴川事務所(〒195・0061、鶴川5・5・12、サルビア会館、☎735・0154)へ。

本紙6月21日号掲載の「ほのぼの料理教室のご案内」の記事中、町田市シルバー人材センター鶴川事務所の電話番号に誤りがありました。正しくは「☎735・0154」です。訂正してお詫びします。

対象 小学3年生以上
日時 9月2日、12月16日の土曜日(全8回)午前10時～11時30分

会場 旧緑ヶ丘小学校
内容 「空気と水」「もしも原子が見えたなら」
講師 仮説実験授業研究会
費用 1万2000円(テキスト、教材費など)

申し込み ハガキに住所・氏名・学年・電話番号を明記し、仮説実験授業研究会町田サークル(〒194・0033、木曾町1790・5)へ(実施要綱、参加申込書を送ります)。
2 問児児童青少年課 ☎724・2182

町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」
市民展示室受付のお知らせ

8月1日は、休館日にあたりますので、2007年2月分市民展示室申し込みは、8月2日になります。

町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」
消費生活センターの学習会

【あなたのためのエレガントマナー】
かっこよく見せる姿勢や歩き方、意識を変えてセンスアップ。

ほのぼの料理教室日程表

日時 9月1日(金)午後1時30分～3時30分
会場 町田市民フォーラム
講師 トータルコーディネイター 齊藤紀子氏
定員 35人(申し込み順)
申し込み 8月1日午前9時から

まちだ科学の里

いろいろな科学の問題について

保育園子育てひろば事業

Table with 4 columns: 保育園, 内容, 日時, 会場

内容についてのお問い合わせは各園にお願いします。市内保育園32か所です。詳しくは子育てひろばカレンダーをご覧ください。

ら電話で消費生活センター(☎725・8805)へ。

託児(2歳以上、人数は限りあり)を希望の方は、申し込みの際にお申し出下さい。

【定例自然観察会「夏の花と虫」】
野山の花や、大きなオニヤンマ・ギンヤンマなどを観察します。

【夜の自然観察会「カラスウリの花と夜の虫」】
カラスウリの花や、樹液に集まるクワガタムシ・セミの羽化などを観察します。

【リス園の動物の絵を描こう】
8月5日(土)午前10時～正午

【リス園で育ったカブトムシをプレゼント】
8月9日(水)～11日(金)

【リス園の動物の絵を描こう】
8月5日(土)午前10時～正午

集合場所 忠生がにやら自然館
駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用下さい。



「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています。対象 市内在住で55～66歳までの就業意欲のある方。日時 9月11日午後1時～4時、9月12日～14日午前9時～午後4時。

町田市シルバー人材センター「SP事業・植木・木定技能講習会」

対象 市内在住で55～66歳までの就業意欲のある方。日時 9月11日午後1時～4時、9月12日～14日午前9時～午後4時。

町田市福祉協議会・福祉バザー

日時 9月2日午前10時～午後2時30分。会場 ぼっぼ町田(雨天実施)。

町田市福祉協議会・福祉バザー

日時 9月2日午前10時～午後2時30分。会場 ぼっぼ町田(雨天実施)。

町田市福祉協議会・福祉バザー

日時 9月2日午前10時～午後2時30分。会場 ぼっぼ町田(雨天実施)。

町田市福祉協議会・福祉バザー

日時 9月2日午前10時～午後2時30分。会場 ぼっぼ町田(雨天実施)。

町田市福祉協議会・福祉バザー

町田市福祉協議会・福祉バザー
日時 9月2日午前10時～午後2時30分。会場 ぼっぼ町田(雨天実施)。

市民カレンダー



<p>国際版画美術館市民展示室(～6日 絵画と日本刺繍 問宮井☎797・3459、岡島☎797・5471)</p> <p>市民ホールギャラリー(～6日 小泉憲子作品展 問小泉☎735・2077)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “薬師台・金井・緑山線” “藤の台・木曾線”</p>	8/1 火	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 暴力団などに関する困りごと相談(1時30分～4時 市民相談室 予約不要)</p> <p>国の行政相談 国の行政機関・公団・NTT・JRなどに関する意見や要望について(1時30分～4時 市民相談室 予約不要)</p> <p>労働相談(1時30分～4時30分 東京都労働相談情報センター八王子事務所出張相談 森野分庁舎3階 電話相談可=☎726・1394 月～金)</p> <p>認知症高齢者等相談(1時30分～3時30分 町田市福祉サービス協会 電話予約制=☎728・9067)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 町田慶泉病院 (小川1546・2 ☎042・795・1668)</p> <p>移動図書館車「そよかぜ号」 10時20分: 小山白山公園、境川団地市場前、上宿公園 1時50分: 総合体育館駐車場入口 2時: 四つ木橋公園、小山田会館 3時: つくし野セントラルパーク 3時10分: 能ヶ谷いずみ公園、谷戸クラブ</p>
<p>町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」企画市民展示室(～14日 脇坂恭司「山岳写真展 八ヶ岳阿弥陀南楼」 問町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」☎736・8281)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “玉川学園・本町田線” “バスセンター・境川公社住宅線”</p>	2 水	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 年金・社会保険相談 年金の受給資格、手続、社会保険に関する相談などについて(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p style="text-align: center;">電話相談「心の友」 8月14日(月)～8月17日(木)はお休みです。</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 町田病院(木曾町1121 ☎042・789・0502)</p> <p>移動図書館車「そよかぜ号」 10時20分: 成瀬熊ヶ谷戸公園、鶴川さくら病院 10時30分: 町田荘 2時: 鶴川台緑の里公園、三輪第一住宅前、小山市民センター横 3時10分: 鶴川区画整理事務所前、三輪沢谷戸かえで公園 3時20分: 三ツ目山公園</p>
<p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “つくし野・鶴間線” “市役所・森野線”</p> <p style="text-align: center;">救急当番医などのお問い合わせ 医師会テレホンサービス☎739-0660 医師会ホームページ http://www.machida.tokyo.med.or.jp</p>	3 木	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 登記相談 不動産や会社登記など登記全般について(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p>母性保健・母乳育児相談(10時～正午、1時～3時 健康福祉会館 助産師による相談 妊娠の計画に関する相談可 乳房マッサージ要予約 電話相談も受け付け=☎725・5419)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 南町田病院 (鶴間1008・1 ☎042・799・6161)</p> <p style="text-align: center;">マナーを守って ペットを飼いましょう</p>
<p>定例教育委員会(午前10時～ 森野分庁舎 問教育委員会教育総務課☎724・2172)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “凶師・桜台線” “バスセンター・境川公社住宅線”</p>	4 金	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 人権の上相談 人権侵害などの問題について(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p>心配ごと相談(10時～3時 電話相談のみ受け付け=☎729・5070 問町田市社会福祉協議会☎722・4898)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 南町田病院 (鶴間1008・1 ☎042・799・6161)</p>
<p>京王閣競輪ナイター開催(～7日 問東京都十一市競輪事業組合☎0424・89・1311)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “中町・本町田線” “小山・相原線”</p>	5 土	<p>法律相談は電話予約制です 金曜日の午前8時30分から次週分の予約を受け付けます。 市民相談室☎724-2102</p>	<p>救急当番医(内科系 午後1時～翌朝8時) あけぼの病院 (中町1・11・11 ☎042・728・1111)</p>
<p>江戸川競艇開催(～11日 問東京都六市競艇事業組合☎03・3656・0641)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “玉川学園・本町田線” “市役所・森野線”</p> <p style="text-align: center;">二次救急医療(入院を必要とする救急医療)に毎日24時間対応します。受診する場合は必ず電話でご連絡下さい</p> <p>【内科系・外科系】 ・多摩丘陵病院 ☎797・1511 ・町田慶泉病院 ☎795・1668 ・南町田病院 ☎799・6161</p> <p>【内科系のみ】 ・町田病院 ☎789・0502</p> <p>【外科系のみ】 ・おか脳神経外科 ☎798・7337</p> <p>【内科系・外科系・小児科】 ・町田市民病院 ☎722・2230</p> <p style="text-align: center;">番号をお間違えのないようご注意ください。</p>	6 (日)	<p>当番医(午前9時～午後5時) ▷望月外科胃腸科クリニック内(つくし野2・8・16 ☎795・4523)</p> <p>▷もとはしクリニック内(中町2・14・10 ☎727・9930)</p> <p>▷成瀬台クリニック小(成瀬台3・8・1 ☎725・6131)</p> <p>▷鶴川竹本本院内(大蔵町530・1 ☎737・8020)</p> <p>▷川村クリニック内(本町田2943・1 ☎724・7727)</p>	<p>救急病院(午前9時～翌朝9時) ▷内科系 多摩丘陵病院(☎042・797・1511) ▷外科系 あけぼの病院(☎042・728・1111) 町田慶泉病院(☎042・795・1668)</p> <p>町田市歯科医師会休日歯科応急診療所=健康福祉会館内(午前9時～午後5時 受け付けは4時まで、事前に電話で連絡を=☎042・725・5414)</p>
<p>国際版画美術館市民展示室(～13日 あやの会水彩画展 問西川☎722・2946 / ～13日 夏期子ども講座 版画と鏡の異次元空間誕生/展 問普及係☎726・2889)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “薬師台・金井・緑山線” “藤の台・木曾線”</p>	7 月	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 多摩丘陵病院 (下小山田町1491 ☎042・797・1511)</p>
<p>国際版画美術館市民展示室(～13日 あやの会水彩画展 問西川☎722・2946 / ～13日 夏期子ども講座 版画と鏡の異次元空間誕生/展 問普及係☎726・2889)</p> <p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “薬師台・金井・緑山線” “藤の台・木曾線”</p>	8 火	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 少年相談 子どもの非行・いじめなどについて(9時～4時 市民相談室 事前に八王子少年センターへ電話で予約=☎042・642・1677)</p> <p>不動産相談 不動産取引全般について(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p>労働相談(1時30分～4時30分 東京都労働相談情報センター八王子事務所出張相談 森野分庁舎3階 電話相談可=☎726・1394 月～金)</p>	<p>消費生活相談☎722・0001 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時 消費生活センター(町田市民フォーラム内)</p>
<p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “凶師・桜台線” “バスセンター・境川公社住宅線”</p> <p style="text-align: center;">町田市医師会準夜急患こどもクリニック 毎日実施しています ☎710・0927 受診する場合は必ず電話でご連絡下さい 午後6時から電話をお受けしています 診療時間=午後7時～10時(受付は午後9時30分まで) 問健康課☎725・5471</p>	9 水	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 交通事故相談 交通事故に関する様々な問題について(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p>認知症高齢者等相談(1時30分～3時30分 町田市福祉サービス協会 電話予約制=☎728・9067)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 町田市民病院 (旭町2・15・41 ☎042・722・2230)</p>
<p>高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」 “高ヶ坂・成瀬線” “市役所・森野線”</p>	10 木	<p>法律相談(市民相談室 前週の金曜日に電話で予約) 行政手続相談 相続、許認可申請など暮らしに必要な書類作成について(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)</p> <p>母性保健・母乳育児相談(3日を参照して下さい)</p>	<p>救急当番医(内科系 午後7時～翌朝8時) 南町田病院 (鶴間1008・1 ☎042・799・6161)</p> <p>移動図書館車「そよかぜ号」 2時: 鶴間三角公園、淡島公園、常盤団地 3時10分: 鶴間公園、都営山崎町アパート公園、馬場児童公園前</p>